

## 2020年電子ジャーナル分担購入調査(3回目)について

2020年1月から閲覧できなくなる電子ジャーナルについて、希望する分野等で分担契約して継続的に閲覧できるようにするため、分担購入調査を行います。つきましては、電子ジャーナルの分担契約について、ご要望のタイトルがありましたら11月22日(金)17:00までに回答をお願いいたします。(該当がない場合には回答は不要です。)

なお、今回調査するタイトルは次の通りです。

Elsevier社からTaylor & Francis社へのタイトル移管に伴い、パッケージ契約から外れる1タイトル  
Orthodontic Waves

### 調査回答用ファイル

#### 2020年電子ジャーナル分担購入調査票(3回目)

### 分担方法について

各タイトル(ジャーナル)について、分担契約の希望分野が複数あった場合は、原則として  
**各分野同額の負担**とさせていただきます。

#### ◎分担契約が成立する例 (例 120,000円の電子ジャーナルの場合)

(Case 1)

1分野のみが「価格を問わず購入する」を申請した場合

⇒希望分野120,000円の負担で契約

(Case 2)

A分野が「価格を問わず購入する」B・C分野が「上限価格以内であれば購入(上限40,000円)」を申請した場合

⇒各分野40,000円の均等負担で契約

(Case 3)

複数の分野が「上限価格以内であれば購入する」を申請し、契約金額を分野数で割った金額(120,000円÷3分野=40,000円/分野)が、全ての分野で提示した上限価格を下回っていた場合

例) A分野60,000円、B分野40,000円、C分野40,000円

⇒各分野40,000円の均等負担で契約

(Case 4)

複数の分野が「上限価格以内であれば購入する」を申請し、契約金額を分野数で割った金額(120,000円÷3分野=40,000円/分野)が、一部の分野で提示した上限価格を上回っていた場合でも、他の分野の均等負担で契約できる場合

例) A分野 60,000円、B分野 60,000円、C分野 10,000円

⇒A分野、B分野の各60,000円の均等負担で契約が成立し、C分野は負担しない。

#### ◎調整することなく契約を成立させることができない例 (例 120,000円の電子ジャーナルの場合)

(Case 5)

複数の分野が「上限価格以内であれば購入する」を申請し、契約金額を分野数で割った金額(120,000円÷3分野=40,000円/分野)が、一部の分野で提示した上限価格を上回っていた場合で、上限価格以下での均等負担ができない場合

例) A分野 60,000円、B分野 40,000円、C分野 30,000円

⇒トータルでは120,000円を上回っていますが、分担金額が不均等なため、調整することなく契約を成立させることはいたしません。

### 回答方法

- ・回答は各分野等で1通にてお願いいたします。(該当がない場合には回答は不要です。)
- ・負担経費は原則として運営費交付金のみとさせていただきます。
- ・図書館係宛([zasshi.lib@ml.tmd.ac.jp](mailto:zasshi.lib@ml.tmd.ac.jp))にメール添付にて回答ください。
- ・調査回答用ファイルに必要事項=「分野名」「予算責任者氏名」「運営費予算コード」「担当者氏名」「内線番号」を入力して返信ください。
- ・分担契約を希望する場合は、「価格を問わず購入する」または「上限価格以内であれば購入する」のいずれかに○を入れてください。「上限価格以内であれば購入する」を選択した場合は、必ず「上限価格(円)」に負担しても構わない金額を入力してください。
- ・メールの件名に「分担購入調査回答」と明記の上ご返送ください。

※同じタイトルを希望された他の分野に上限価格等の情報をお伝えする必要があることを予めご了承ください。

### 回答受付期間

2019年11月22日(金) 17:00厳守

※出版社移管の決定が遅かったため次期契約期限が迫っており、回答期限が短くなっております。ご理解のほどお願い申し上げます。

### 分担購入決定までの流れ

- ・11月22日17:00 締め切り
- ・12月 該当分野に負担金額(概算)、または不成立の連絡負担金額の計算と調整
- ・2019年1月~ 該当電子ジャーナルの提供開始(または継続)
- ・2019年9月 負担金額の予算振替

## ファイル上の数値の詳細

- ・「一分野のみの場合の負担額概算」 — ジャーナルの価格の概算  
(2020年は為替レート変動、雑誌価格の値上がり等で上下する場合があります)
- ・「本学論文の被引用回数」 — 2012から2019の間に本学からの投稿論文がその雑誌に引用された回数  
(Web of Scienceより)
- ・「本学からの掲載数」 — 2012から2019年の間に本学研究者の論文がその雑誌に掲載された数  
(Web of Scienceより)
- ・「2018 Impact Factor」 — Journal Citation Reports(※)で調べた当該雑誌の2018年のインパクトファクター  
(※Clarivate Analytics(旧トムソン・ロイター)社のデータベースのこと  
雑誌によってはインパクトファクターが振られてない場合もあります)
- ・「契約しなかった場合のアクセス可能範囲」 — 契約を中止しても(または新規契約しなくても)  
フリーで見ることができる範囲

※ジャーナルを希望した分野および担当者を知りたい場合は、下記にお問い合わせください。

## 問い合わせ先

図書館 図書館係

E-mail: [zasshi.lib@ml.tmd.ac.jp](mailto:zasshi.lib@ml.tmd.ac.jp)